

## 須木小学校のいいところ

6年 村社 奏

ぼくたちが住んでいる小林市の須木地区は、美しい山々に囲まれている自然豊かなところですよ。須木栗とゆずが県内でも有名で、特産品を使ったお菓子は大人気です。また、山だけでなく、きれいな川やダムもあり、魚釣りなどをして楽しんでいる人もいます。須木の人たちはみんな優しくて温かいです。だから、ぼくは、この須木がなくならないで、ずっとあり続けてほしいと願っています。

ぼくが通う須木小学校は、いいところがたくさんあります。その中から3つ紹介します。

1つ目は、みんなが元気よくあいさつができることです。今年の4月に須木小学校の年間目標として、「す」「き」を決めました。「す」は「すすんであいさつ みんなを笑顔に」という目標です。みんな朝登校するときから地域の人にあいさつしたり、学校でも先生方や友達、そして学校に来るお客様にも元気で笑顔を届けています。以前よりもとってもいいあいさつができてきたと感じています。「き」は「きちんと聞こう どんどん伸びる」という目標です。授業中の話の聞き方を今頑張っています。

2つ目は、中学校との合同行事である運動会です。今年は新型コロナウイルスの影響で午前中だけの運動会でしたが、小学1年生から中学3年生まで、みんなで力を合わせて競技や応援を頑張りました。僕たち上学年は毎年ソーラン節を踊りますが、今年は須木を笑顔にしたいというみんなの思いを詩にして、大きな旗を作って踊りの最後に出しました。プログラムは少なかったけど、小学生も中学生も全力で取り組んでいる姿に地域の方も拍手を送ってくれました。来年はぼくは中学生として参加するので、楽しみです。

3つ目は、須木ならではのクラブ活動です。須木にある綾南ダム（小野湖）では、SUPとカヤックができます。夏ごろにクラブ活動で上学年が参加できます。今年も地域の方に教えてもらいながらみんなで楽しむことができました。自然豊かな須木だからこそできる活動です。

このように須木小学校は、「エンジョイ！すきっ子ライフ」というスローガン通り、みんな元気でとても楽しい学校です。ぼくは、須木小学校が大好きです。みなさんも、ぜひ須木に遊びに来てください。

